

～ 保護者アンケートよりの要望・意見 ～

〈要望〉

- ・塾に行かないので、補習などがあれば良いと思います。
- ・補習授業はないのでしょうか。とても心配な点数でした。学校サイドは心配にならないのでしょうか。
- ・受験について、もっと学校から積極的に勉強する環境があればよいと思います。
- ・他校よりも平均点が低いのが心配です。夏休みの宿題など、もっと復習につながるものをたくさん出してほしいです。

→これまでも定期テスト後や夏季休業中の期間で、補充学習の機会は設けています。3年生につきましては文化祭終了後、放課後学習も開始する予定です。また、基礎基本の定着に向けて既習事項を復習する時間を確保する取組につきましても、今後も継続していきます。

加えて、リーダー会を中心に自主的に学習に取り組むことを目標にした取組や「学ぶ意欲」が育つような授業改善にも、今後も力を入れて取り組んでいきます。ぜひ、家庭学習につきましても、ご家庭で子どもたちを励ましていただきますようお願い致します。

- ・冷房が効いていないクラスがあるので、学校を建て替えて下さい。
- ・熱中症の対策のために、もう少しクーラーの件を考えて下さい。
- ・エアコンが効かないクラスがあるようなので、授業に集中できるように修理してほしいです。

→冷房につきましては、何度もフィルターの清掃や風量の調整を業者に依頼し取り組んでもらっています。学校でできることとして、体操服で授業が受けられるようにしたり、登校前より空調機を作動させたり、空気を循環させるために、教室に扇風機を配置したりするなどの対策はしましたが、残念ながら、現状を改善できておりません。

これ以上の修理や空調設備取替等の対応につきましては、市の予算による対応になります。ご了承願います。

- ・部活の予定変更などをラインでお知らせするのはやめてほしいです。ラインが子どもたちの連絡ツールにならないようにしてほしいです。
- ・ラインの制限

→現在、顧問より生徒に向けてラインで連絡をするという部活動はありません。保護者に対して顧問より代表の方に連絡をみなさんに伝えてもらう手段として、保護者でグループラインを利用している部活動はあるようです。子どもたちの中で連絡ツールとしてラインを利用することにつきましては、ご家庭の判断にお任せするしかありません。

中学生のSNS利用啓発については、小松市中学生サミット委員会メンバーを中心にして、本校でも委員を募り、子どもたちが主体的に利用方法について考えていけるような取組を学校全体に広めていこうと動いています。学校としても、2学期にはLINE株式会社より講師を招いての講演会開催を始め、「松陽中ネットライン」（生徒によるグループ討議）等、様々な角度からのアプローチを進めていきますので、ぜひご家庭でも安全な利用の仕方について、お子様と話し合われることをお勧めします。

- ・1年生は寒い冬での上着は着てはいけないというのが良くないと思う。学校の声も出してほしい。

→昨年も保護者の方から「防寒着の着用を学校からも呼びかけてほしい」というご相談を頂きましたので、職員より声かけをしております。今年度も同様に呼びかけを実施していきます。また、悪しき文化・伝統が受け継がれないような学校づくりに尽力致します。

〈意見〉

- ・3年生から部活であまりよくしてもらってなく、つらくて通えていません。上下関係のあり方などご指導頂けると嬉しいです。
- ・2年生の今は部活命なのですが十分だとは感じてないです。個人でできることはありますが、部活をやり切ったからこそ次のステージやプラスアルファがあると思います。それこそ教科書では学べない貴重な体験だと思うのですが、もっと思いっきりできればなお結果もついてくると思います。

→部活動は学校の教育活動においてとても重要な意味を持ち、学校としても力を入れていることの1つです。教員も多くの時間とエネルギーを注いでその指導に励んでいます。これからも子どもたちの心とからだの両面からの支援を大切に、人間力を育めるように尽力していきますので、至らない点は多々あるかと思いますが、ご理解・ご協力をお願い致します。

また、部活動も含めて、学校の教育活動全体を通して、生徒みんなが前向きに楽しく過ごせる温かい学校づくりに尽力していきます。不安なことがありましたら、担任・顧問等を通じて学校にお伝え下さい。一緒に子どもたちのためにできることを相談させて下さい。

- ・学校の様子はあまり話しません。プールの授業が今年はなかったみたいなので、水着を買ったのでもう少しやってほしかった。
- ・学校からのお知らせプリントなどをとにかく出さないで、学校のことをよくわかりません。親の確認が必要なものしか出しません。

→学校での様々な活動や取組の様子、お知らせ等につきまして、お便りや学校HPを通じてお知らせしています。今後できるだけこまやかな発信ができるように、引き続き努力していきます。

- ・不真面目な子に合わせる授業はしないでほしい。
- ・子どもの話を聞いてほしい。
- ・1年生の時より学校が楽しいという言葉が聞かれなくなりました。
- ・学習に対する意欲がない。
- ・学業においても部活においてもよりいい意味で厳しく指導してほしい。集中して勉強する、みんなと部活をやりとげるなどこの時期にしか出来ないことをさせて上げられたらと思う。先生方の変さは察しますが、保護者とよりコミュニケーションをとって難しい子供たちの成長を見守り指導していただきたいです。よろしくお願いします。

→貴重なご意見ありがとうございました。みなさんの思いを真摯に受け止め、これからも日々変化する彼らの表情や心情に寄り添いながら、教師として子どもたちのためにできることに精一杯向き合っていきます。小松市教員信条の中の「教職の尊厳に畏れよ」という言葉を、いつも心に留め、日々の実践は、すべてが子どもたちの未来につながることでありと自覚し、職員一同力を合わせ尽力していきます。

- ・修学旅行のメールはとてもよかったです。
- ・いつもありがとうございます。楽しく過ごしています。
- ・先生方のたくさんの愛情を感じていると思います。いつもありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。楽しい学校です。

→子どもたちの笑顔あふれる「温かい学校」づくりに、これからも職員一丸で励みます。どうぞ保護者のみなさまのご理解・ご協力よろしくお願い致します。